

2025年 8月 6日

株式会社 バイタルケーエスケー・ホールディングス

2026年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

① 2026年3月期 第1四半期決算ハイライト

売上高

148,179 百万円

前年同期比
101.3%

▲

- 医薬品卸売事業、動物用医薬品卸売事業の増収のため

コア
営業利益

1,112 百万円

前年同期比
90.4%

▼

- 医薬品卸売事業、介護レンタルその他事業の減益のため

研究開発費

306 百万円

中期経営計画2027から取り組んでいる
製薬事業(未承認薬導入支援事業)に伴う投資

営業利益

806 百万円

前年同期比
65.5%

▼

経常利益

1,005 百万円

前年同期比
66.9%

▼

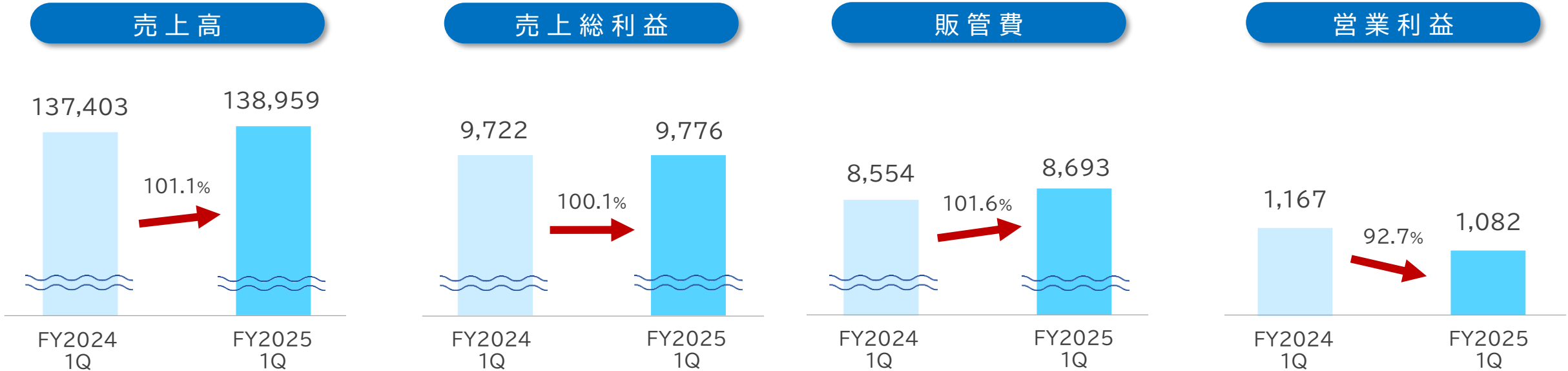
親会社株主に帰属する
当期純利益

693 百万円

前年同期比
66.3%

▼

コア営業利益の減益と、研究開発費の計上のため

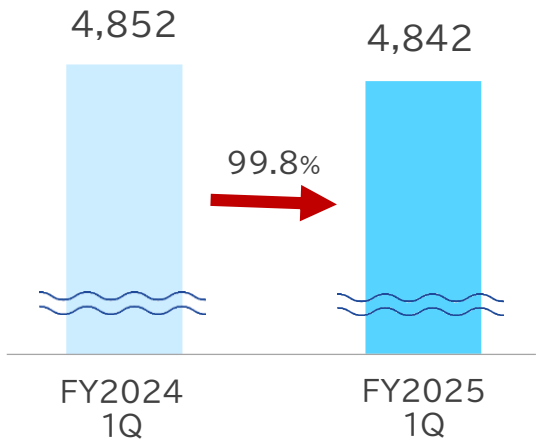


主なポイント

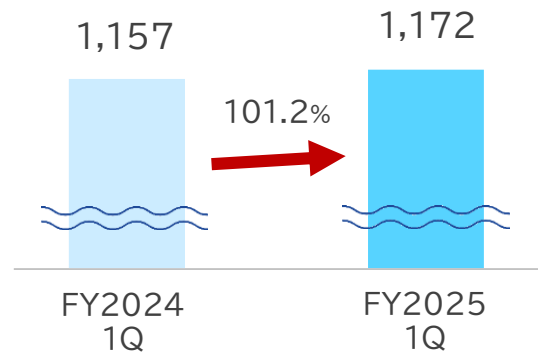
- 売上高は、抗がん剤等の新薬創出加算品の販売に注力し、前同比101.1%の1,389億5,900万円
- 売上総利益は、増収効果に伴い、微増益
- 販管費は、人件費の増加や燃料費等の物価上昇の影響により、前同比101.6%の86億9,300万円
- 営業利益は、上記の原因により前同比92.7%の10億8,200万円

カテゴリー	YoY
医療用医薬品	101.8
試薬・医療機器	95.3
一般用医薬品	102.6

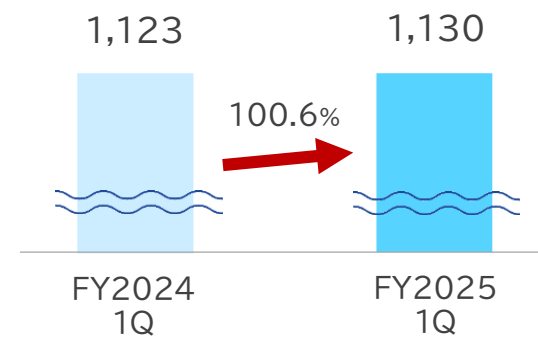
売上高



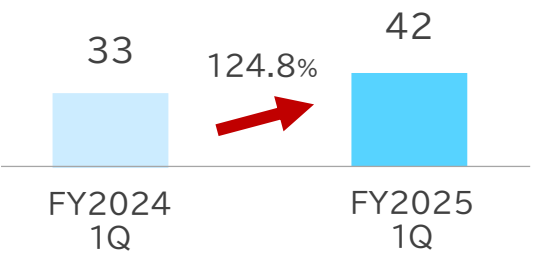
売上総利益



販管費



営業利益



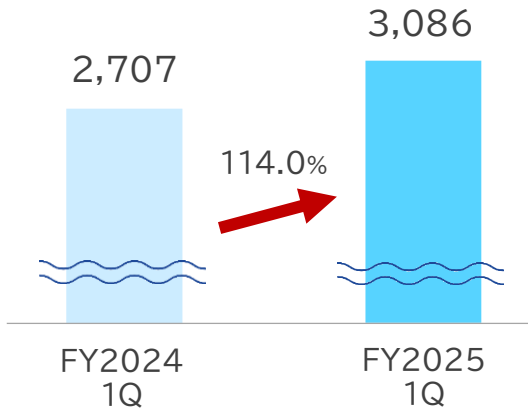
主なポイント

- 売上高は、処方箋枚数が約6,700枚減少したことにより、前年比99.8%の48億4,200万円
- 売上総利益は、かかりつけ薬局機能に係る調剤報酬算定に努めた結果、技術料が約2,800万円増加したことで増益
- 販管費は、賃上げに伴う人件費や物価上昇に伴い、微増
- 営業利益は、売上総利益の増加分が販管費上昇分を上回ったことで、前年比124.8%の4,200万円

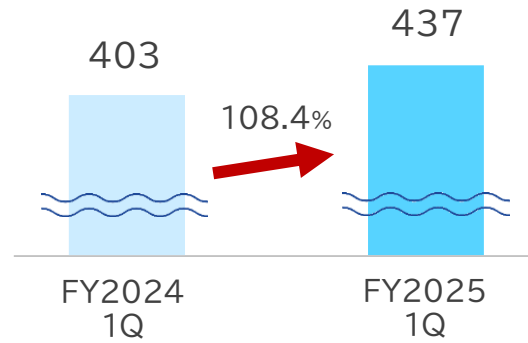
動物用医薬品卸売事業セグメント

単位:百万円

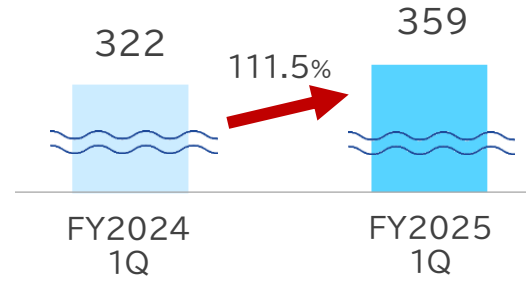
売上高



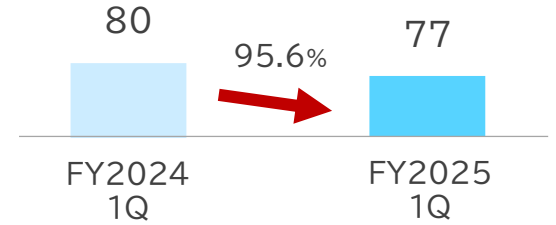
売上総利益



販管費



営業利益



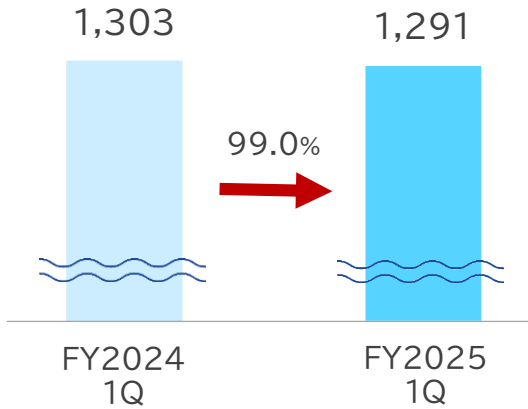
主なポイント

- 売上高は、2024年8月にアローメディカル(株)を子会社化したことにより、前同比114.0%の30億8,600万円
- 売上総利益は、納入価格の低下などが影響するも、前述の子会社化による増収効果が上回り、前同比108.4%の4億3,000万円
- 販管費は、コスト削減に努めるも、前述の子会社化によるコスト増加分を吸収しきれず、前同比111.5%の3億5,900万円
- 営業利益は、販管費の増大により、前同比95.6%の7,700万円

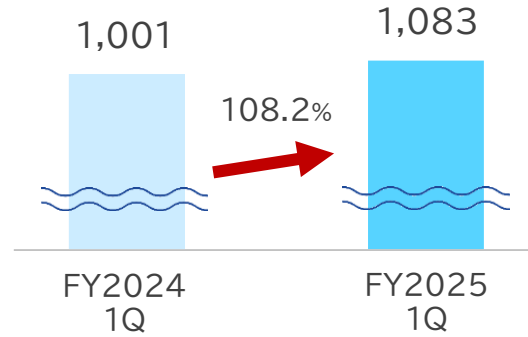
介護レンタルその他事業セグメント

単位:百万円

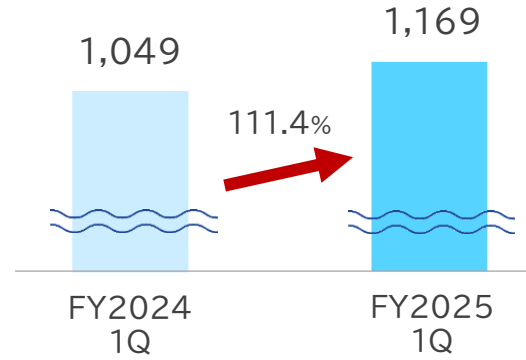
売上高



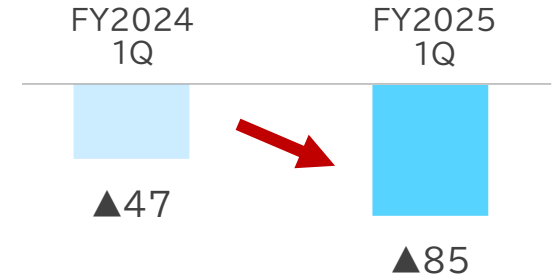
売上総利益



販管費



営業損失



主なポイント

- 売上高は、2025年4月に共和運送(株)を子会社化したが、既存会社の売上が伸び悩み、前同比99.0%の12億9,100万円
- 売上総利益は、前述した子会社化により、前同比108.2%の10億8,300万円
- 販管費は、各事業における人件費や、燃料費をはじめとした物価上昇による影響を受け、前同比111.4%の11億6,900万円
- 営業損失は、上記の要因により損失が拡大した結果、8,500万円に

製薬事業(未承認薬導入支援事業)セグメント

研究開発費

306 百万円

中期経営計画2027から取り組む製薬事業(未承認薬導入支援事業)に伴う投資

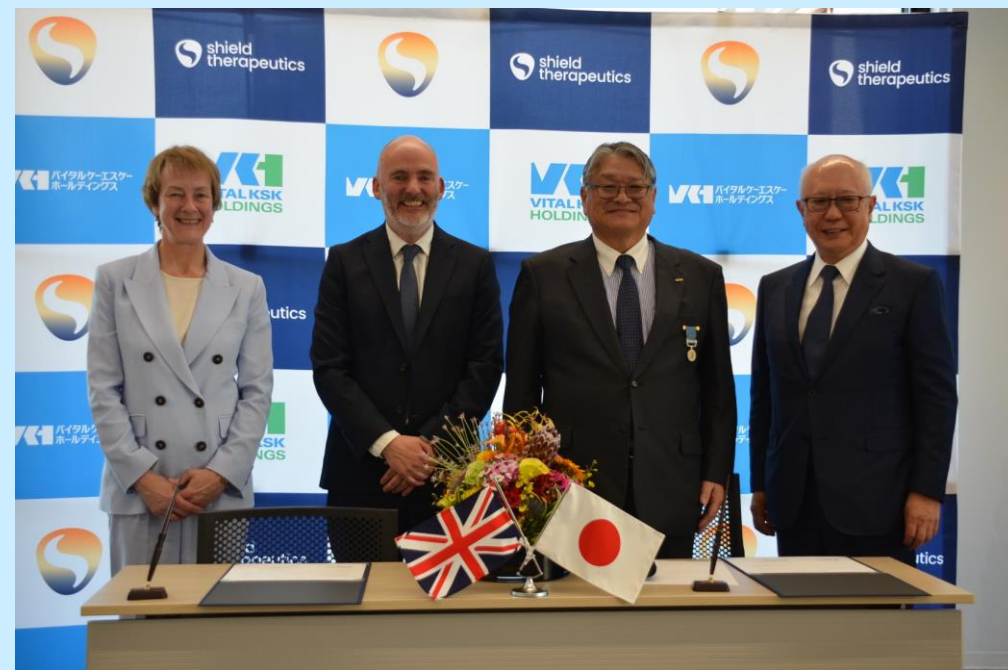
主な進捗状況

2025年4月22日
当社連結子会社である株式会社バイタルネットが
英国Shield Therapeutics PLCが創製した
鉄欠乏症治療薬ACCRUF_{er}®の開発および
販売に関する独占的ライセンス契約を締結



PMDA(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)との
面談に基づき、2025年度中に臨床試験を開始

*当セグメントの進捗状況については、適時適切なタイミングでお知らせします



Shield Therapeutics社との調印式の写真

2 主なトピックス

当社が考える株主資本コストである6.5%程度を上回る水準の
自己資本利益率(ROE)を達成した際に、支給率が100%となるよう改定

< 改定前（現行） >

自己資本利益率(ROE)	業績支給率
8%以上	200%
7%以上 8%未満	150%
6%以上 7%未満	120%
5%以上 6%未満	100%
4%以上 5%未満	50%
4%未満	0%

< 改定後（当事業年度の予定） >

自己資本利益率(ROE)	業績支給率
10%以上	200%
9%以上 10%未満	150%
8%以上 9%未満	120%
7%以上 8%未満	100%
6%以上 7%未満	50%
6%未満	0%



バイタルネット：自治体との連携を推進

2025年4月から7月の期間にバイタルネットは、宮城県や仙台市はじめ
14 の自治体と「健康増進に関する連携協定」を新たに締結
地域住民の健康づくりや生活習慣病予防、がん対策など、自治体と協働した取り組みを強化



当社グループ全体の自治体等との連携状況

2025年7月31日 現在

災害協定 12件

健康増進
高齢者等見守り
認知症見守り等

161自治体

ケーエスケーが大阪・関西万博EXPO2025に参加

3日間で **2,336名** のお客様が来場

2025年6月30日～7月2日の3日間、大阪・関西万博EXPO2025にチーム・ケーエスケーが参加
地域に根差した医薬品卸として、血管年齢測定や野菜摂取量評価、VR認知症体験などの健康啓蒙活動を展開



大阪・関西万博 **EXPO2025**



万博会場と高齢者施設をネットで繋ぐ
オンラインロコモ予防企画も実施



血管年齢測定

野菜摂取量評価

ロコモ度チェック

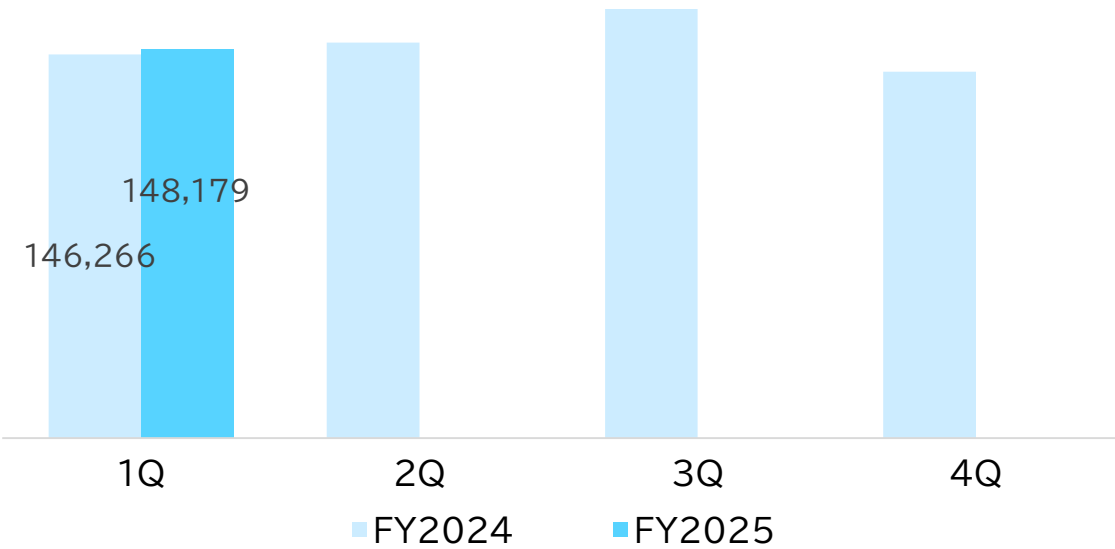
VR認知症体験

Appendix

四半期別の前期比較

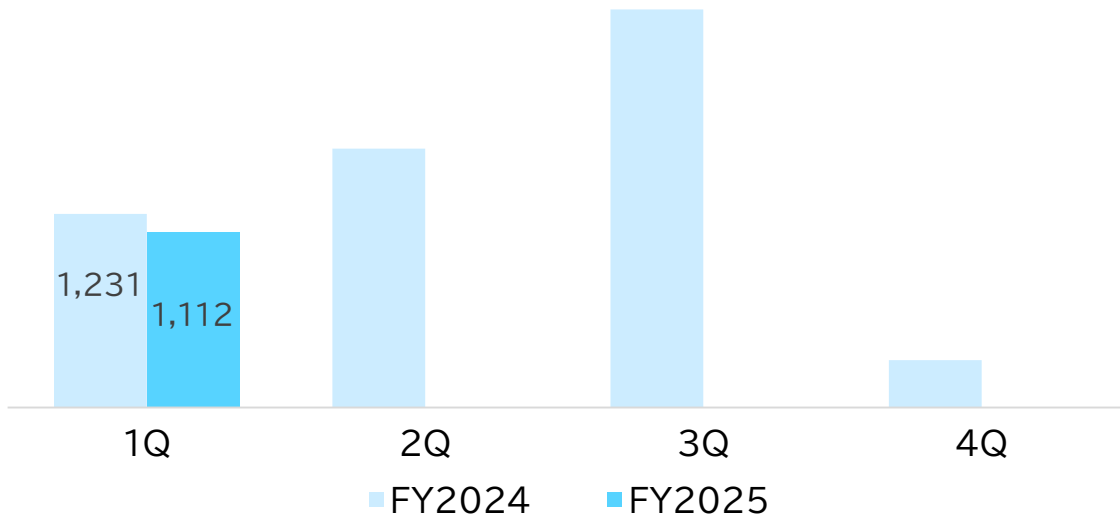
単位:百万円

売上高



	FY2024	FY2025	YonY
1 Q	146,266	148,179	101.3
2 Q	150,813	-	-
3 Q	163,601	-	-
4 Q	139,690	-	-

コア営業利益



	FY2024	FY2025	YonY
1 Q	1,231	1,112	90.3
2 Q	1,645	-	-
3 Q	2,530	-	-
4 Q	300	-	-

* FY2024は従来の営業利益、FY2025はコア営業利益を表示

将来見通しに係る記述事項

本資料で記述されている当社の将来の計画・戦略・業績予想などは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、経済情勢・市場環境等の様々な要因の変化により、実際の事業内容や業績はこれらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを、ご承知おきください。

従いまして、当社の業績や企業価値等をご検討される際にこれらの見通しのみに全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

また、本資料に記述するいかなる情報も、当社の株式等の購入や売却を勧誘したりこれらに対する投資をアドバイスする目的で作成されたものではありません。投資に関するご判断は、ご自身にてお願いいたします。

当資料に関するお問い合わせ先

株式会社 バイタルケーエスケーホールディングス

経営企画部 コーポレートコミュニケーション室

TEL : 03-5787-8550

Mail : ir@vitalksk.co.jp

担当 : 佐藤、南城